**【海ホタルセミナー　事前アンケート調査】**

施設名：

Q1：貴施設の概要について

1. １日外来検体検査件数：（　　　　）件
2. １日入院検体検査件数：（　　　　）件
3. 病床数　　　　　　　：（　　　　）床
4. 検体検査の依頼・報告は何で行っていますか？

電子カルテ　　オーダリング　　紙カルテ（依頼書　報告書）

1. 1日あたりの採血人数（MAX）：（　　　　）名
2. 採血ブース数　　　　： AM（　　　　）ブース

　　　 PM（　　　　）ブース

1. 採血担当者　　　　　：　専任（検査技師）　　非専任（検査技師）　　他職種
2. 採血担当人数　　　　：AM（　　　　）名

　　　PM（　　　　）名

1. 生化学用採血管　　　：　プレーン管　　 高速凝固管　　 血漿
2. 採血室での患者急変時に備えて、何らかの準備をしていますか？

実施　　　未実施

1. ⑨で実施していると回答いただいた施設の方へ

具体的にどのような方法で出していますか（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

1. 駆血帯を使用しても、血管が視覚的に捉え難い場合、何らかの手段を取りますか？

例）手ではたく、タオルで温める等

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Q2：貴施設では実際に TATを計算していますか

 計算している　　　　　　計算していない

Q3：Q2で計算していると回答いただいた施設の方へ

具体的にどのような方法で出していますか？

 （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

 どのようにTATを改善する工夫をしていますか？

 （　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Q4：あなたが考える臨床検査のTATとは、どこからどこまでの所要時間と思いますか？

 　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　）から（　　　　　　　）までの時間

Q5：貴施設では外来患者に関して、検査分野ごとに検体到着から報告までの所要時間の目標は

　　ありますか？

 生化学（　　　分）　免疫（　　　分）　血算（　　　分）　尿定性（　　　分）

 設定していない

Q6：貴施設ではTATに関してクレームや改善要望を受ける事はありますか？

 ある　　ある場合は内容を簡単におしえてください（　　　　　　　　　　　　　）

ない

Q7：TAT改善をする場合、以下のどの部分の改善が最も効果的と思いますか？

 検体受付　　検体前処理　　測定　　結果確認・報告　　その他（　　　　　　　）

Q8：貴施設では過去にTAT改善のために具体的なアクションを行ったことがありますか？

 ある　　ある場合はそのアクションの内容は（　　　　　　　　　　　　　　　　）

ない

Q9：採血場所から検査室までの検体運搬の方法

1）採血室と隣接している　　2）ダムウエイター等の機器で運搬

3）検査科以外のスタッフが運搬　　4）検査科スタッフが運搬

5）その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Q10：検体到着確認の方法を教えてください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Q11：設定している遠心時間を教えてください

 　　　　　　　　　　　　　　（　　　　）分

Q12：測定結果の自動承認を使っていますか？

実施　　　未実施

Q13：結果が異常値の場合、再検する前に仮報告をしていますか？

実施　　　未実施

Q14：検体が未到着の場合、該当部署へ何らかの手段を取っていますか？

実施　　　未実施

Q15：Q14で実施していると回答いただいた施設の方へ、その手段とは何ですか？

　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

Q16　その他

　　TAT　採血について参加者に聞いてみたいこと、質問したいこと等があれば記入ください。

回答返信先　t-misu@mmc.funabashi.chiba.jp

ご協力ありがとうございました。ご回答いただいた方々には、後日集計結果をご報告させていただきます。また、この結果を海ホタルセミナー以外に研修会・学会等で使用させていただくことがございます。ご了承ください。施設名の公表はいたしませんが了承いただけない方はその旨を記載してください。

千葉県臨床検査技師会　臨床化学検査研究班